

## 令和5年度 学校評価（自己評価）の結果と今後の改善等について

### ○学校評価（自己評価）

- ・常勤職員（昼間部のみ）全員による「4段階評価」
- ・評価基準(4 十分達している、3 概ね達成している 2 改善の余地あり 1 検討が必要)

※評価平均【令和4年度→令和5年度】

## 1 教育理念・目的・人材育成像

### (1) 理念・目的・育成人材像など学科の特性が明確になっているか。

評価平均【3.8→3.6】

各学科・専攻において、学生の特性や業界のニーズを踏まえながら、「目指す学生像（ディプロマポリシー）」「教育課程編成方針（カリキュラムポリシー）」などを適宜見直し、デザイナー・クリエイターとして活躍できる人材の育成に努めています。

今後は、時代の変化に対応できるよう学科や専攻間を横断する取組や連携を進めていきます。

### (2) 各学科の教育目標・育成人材像は業界のニーズに向けて方向づけられているか。

評価平均【3.7→3.6】

文部科学大臣認定の「職業実践専門課程」校として、関連する多数の企業と連携し、各業界で活躍するプロを講師に招いて、即戦力となる人材の育成を図っています。

また、年2回「教育課程編成委員会」を開催し、7名の外部委員からの意見を参考にし、社会や業界の変化に対応すべく、ディプロマポリシー、カリキュラムポリシーなどの見直しを行っています。

今後は、就職先の多様化に対応するため、新たな業界とのパイプ作りに努めていきます。

## 2 学校運営

### (3) 目標等に沿った学科運営方針が明確になっているか。

評価平均【3.8→3.5】

各学科・専攻とも、毎年、学園・学校の目標、学生の実態や社会のニーズ等を踏まえ、ディプロマポリシー、カリキュラムポリシー等を見直し、運営方針を定めています。これらについては、講師会議や教育課程編成委員会等においても共有しています。

今後は、さらに講師との連携及び情報共有を密にして、運営方針の具現化に努めていきます。

### (4) 教育活動に関する情報公開が適切になされているか。

評価平均【3.8→3.6】

学校案内（パンフレット）やホームページのリニューアルを行い、高校生に興味を持ってもらえるよう努めています。また、インスタグラムなどのSNSも活用しながら、スピード感をもって情報発信を行っています。職業実践専門課程校、高等教育の修学支援新制度の対象機関として必要な学校運営に係る情報公開についても適宜適切に行っています。

## 3 教育活動

### (5) 教育理念に沿った教育課程の編成・実施方針等が示されているか。

評価平均【3.8→3.7】

各専攻の専門性を重視し、教育課程編成委員会での助言等を参考に、教育課程の改善や年間行

事予定等の作成を行っています。また、コンペティションへの参加や校外学習、グループ制作展等を通じて、専門的な知識と実技のバランスに考慮した教育活動を進めています。

- (6) 成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか。

**評価平均【3.5→3.7】**

学則をもとに教務規程を定め、成績評価や単位認定の基準に従って進級並びに卒業認定を行っています。これらの基準等については、入学後のオリエンテーションにおいて学生に説明しております。

今後は、発達障害やメンタルに不安を持つ学生が増えている実態などを踏まえ、時代に即したものとなるよう見直しに努めていきます。

- (7) 資格取得の指導体制はカリキュラムの中で体系的に位置づけられているか。

**評価平均【3.6→3.4】**

社会人基礎力向上を図るため、ビジネス能力検定取得に向け、学科や専攻を問わず担任授業の中で指導するとともに、受検料の補助を行って受検を促しています。

また、各専攻の専門分野に対応した各種検定についても、在学中受検が可能となるよう課外指導を含め指導や支援を行っています。

- (8) 人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる指導体制を確保しているか。

**評価平均【3.7→3.5】**

北海道私立専修学校各種学校連合会の「『職業実践専門課程』に係る研修会」など外部研修会への参加を促し、教員の資質向上に努めています。

また、各学科・専攻においては、業界との結びつきを深め、各業界において積み重ねてきたキャリアを教育の場で活かすことができる人を講師として採用しています。

今後は、ノウハウを組織的に構築できるようマニュアル作りを進めていきます。

#### 4 学修成果

- (9) 就職率の向上が図られているか。

**評価平均【3.8→3.4】**

就職課の専任が、入学直後からガイダンスや面談を積極的に行うなど、計画的に就職指導を行っています。また、校内での企業説明会を積極的に行い、企業が求める人材や社会人として心構えなどを人事担当者から直接話していただく機会を設けることで、学生の就職意識の高揚を図っています。

今後も、就職課を中心に新たな職場開拓に努めていきます。

- (10) 退学率の低減が図られているか。

**評価平均【2.9→3.0】**

不登校歴や発達障害、メンタルに問題を抱える学生の入学が増加しており、昨年度は長期に及ぶコロナ禍も相まって退学者が増加しましたが、昨年度は大きく減少しました。

今後も、外部機関との連携や研修会等への参加を積極的に進めるとともに、担任中心に、適宜適切な学生との面談や家庭との連携を密にするなど丁寧な指導に努めていきます。

#### 5 学生支援

- (11) 進路・就職に関する支援体制は整備されているか。

**評価平均【3.7→3.4】**

1年生の早期より就職ガイダンスや就職希望調査を行うとともに、インターンシップ、就職活動セミナーや企業説明会などへの積極的な参加を促しています。また、就職課と担任との連携を密にし、個人面談・三者面談などを通じて、求人企業と学生のマッチング等、学生一人一人の希望と特性を踏まえた指導を丁寧に行っています。

今後は、フリーランスを希望する学生が一定数いるので、多様化する働き方に対応する指導の在り方について検討を進めていきます。

(12) 学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか。

**評価平均【3.6→3.6】**

本校独自の各種奨学金・支援制度(給付型)を充実させ、入学する学生への支援を行っています。また、公的な奨学金や給付金などについても、校内において説明会を実施し、返済等将来を見据えた適切な利用について丁寧に指導しています。

今後も、総務事務を窓口として、支援体制の周知に努めていきます。

## 6 教育環境

(13) 学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか。

**評価平均【3.5→3.4】**

学生一人一台端末が完了し、現在は、定期的にPC等の機材の更新を行っています。マルチメディア学科や建築学科など3DCGの習得が必須とされる専攻ではハイスペックなPCを導入するなど、最新の技術を身に付けることができるよう最大限の費用をかけてICT環境の充実を図っています。

また、インターンシップについては、感染症も落ち着いたことから積極的に参加させています。海外研修については、4年振りに台湾で実施し20名が参加しました。

(14) 防災に対する体制は整備されているか。

**評価平均【3.6→3.3】**

各室に管理責任者を置き、火気管理をはじめとして防火・防災等の分担責任を定めています。また、消防設備点検は業者により6ヶ月毎に実施するなど法にもとづいた各種点検を行っています。なお、校舎は耐震基準を満たしております。

今後も、校舎内外の整理(不要なものの処分を含む)を行っています。

## 7 学生の受入募集

(15) 学生募集活動は、適正に行われているか。

**評価平均【3.4→3.4】**

広報部を中心に、高校訪問を積極的に行い、広報メディア等への原稿や学校説明等については、高校生が理解しやすいよう見やすさ、分かり易さに重点を置き内容の精選を図っています。

今後は、広報部と教務部(教員)との情報共有や連携を密にする必要があります。

(16) 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか。

**評価平均【3.3→3.3】**

実践力を備えた人材の輩出が、本校の第一の目標であり、その観点から就職率やコンペティ

ジョン入賞等の成果を的確にホームページ等で公開し、学校案内でも紹介しています。

今後は、学習内容や成果を高校生により深く理解してもらえるよう学生募集活動に教員が積極的に関わる機会を増やしていきます。

## 8 財務

### (17) 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか。

#### 評価平均【3.4→3.4】

透明性の確保のため、財務諸表をホームページに公開しています。日本私学共済事業団が示しているキャッシュフローの推移を参考指標としており、長年の無借金経営を継続し中長期的にも健全な財務基盤であり、経営状況は極めて安定しています。

### (18) 財務について会計監査が適正に行われているか

#### 評価平均【3.5→3.6】

会計監査は監査法人により年3回(12、4、6月)実施し、その後本学園の会計監査を実施しています。財務について、適正な判断がなされておりホームページ上に公開しています。

財務上の問題はまったくありません。

## 9 法令の遵守

### (19) 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか。

#### 評価平均【3.5→3.2】

個人情報保護基本方針を定めて、個人情報の保護に万全を期しています。個人情報保護法に基づき、出願者、入学者、学生はもとより、講師を含めた教職員の個人情報等に関しても、情報管理の一元化や管理体制の厳格化に努めています。

今後も、個人情報の取り扱いについては、慎重かつ丁寧に進めていきます。

## 10 社会貢献・地域貢献

### (20) 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか。

#### 評価平均【3.5→3.4】

小学生の仕事体験事業(札幌市)や中学生の進路学習への協力、子ども対象のワークショップの実施など、多くの社会貢献活動を行っています。卒業制作展では、近隣の幼稚園や小学校に案内し、交流を深めることができました。

また、北海道や北海道警察、学校が所在する札幌市北区からポスターや映像の制作依頼を受け、学生が作成したポスターや映像が、道内・市内各所に掲出・放映されています。

今後も、教育活動を通じて様々な社会貢献・地域貢献を進めていきます。

## 11 国際交流

### (21) 留学生の受入れ・派遣について戦略を持って行っているか。

#### 評価平均【3.5→3.2】

イギリスの国立大学プリマス大学とカナダの州立大学キャピラノ大学と交換留学の連携協定を締結しております。今年度はプリマス大学から2名の留学生を受け入れ、本校からは4年ぶりにキャピラノ大学へ1名を派遣しました。受け入れ、派遣ともに学校から奨学金を給付し、留学が実りあるものになるよう支援しています。

今後も、コロナ禍で始まったリモートによる海外大学との交流を継続するとともに、積極的な受け入れや派遣を進めていきます。